

西合志東小学校便り



校訓【元気いっぱい 温もりのある 誇れる 西合志東小】第4号

令和5年5月17日 文責：有内 弘

歓迎遠足を通して多くのことを学ぶ子どもたち！

【学校教育目標】

「主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する児童の育成」 ～可能性を力に～

少し発行が遅くなりましたが、5月2日に西合志東小学校では歓迎遠足が行われました。大変よい天気恵まれ、少し暑いかと思うほどでした。1年生の歓迎をはじめ、どの学年もわかりやすい言葉で言うと、より「仲よくなること」を目的として遠足を3年ぶりに実施しました。

実際の遠足を通して、先生方の安心・安全な指導のもと、子どもたちはお互い声をかけ合って「仲よくなること」ができました。その他にもこの遠足を通して、次のようなことを子どもたちは学びました。

- 話を聞くこと・理解し行動すること
 - 道路の渡り方(先生方がポイントで指導)
 - 横断歩道(信号なし)
 - 横断歩道(信号あり)
 - トンネル(小さめ) 踏切の渡り方
 - 歩道のない道路(縁石の仕切りなし)
 - 坂道(あまり広くない 登り下り)
 - 時間を守ること ○時間の使い方
- 子どもたちは、歓迎の喜びや友だちと仲よくなることと同時に、学校の外だからこそできる体験を通して多くのことを学んでいました。

◆めざす子どもたちの学校での様子◆

【元気いっぱい】



みんなでかけ声をかけながら元気いっぱいとんでいます。見ていられるだけで楽しくなってきます。

遠足の昼休み、6年生と1年生が仲良く長縄とびをしています。何回とべるかな？

【温もりのある】



歓迎遠足の大事な目的である1年生の歓迎を企画運営委員会が「おめでとう」のパネルを使って伝えていました。1年生はとってもうれしそうでした。

遠足で目的地に到着してから、企画運営委員会から1年生に歓迎の言葉がありました。

【誇れる+夢の実現】



学校を出発して目的地に到着。歓迎の言葉や諸注意も終わって、いよいよお楽しみのお弁当。みんな仲良く食べています。後片付けやゴミ拾い(4, 5年生)もしっかりがんばりました。

この日は天気もよく、学校を出発して約四十分で目的地の妙泉寺公園に着きました。お楽しみのお弁当です。

【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名 「人はなぜ学び、何を学ぶのか」
人間は一人で成長するものではないということだ。相手の様子を見て自分を見つめ直す。・・・学校とは自分を高めてくれる相手と出会う場所。

著者 三田紀房 発行所 株式会社プレジデント社

